(D) The system shall provide GS1 DataBar-based verification and gravimetric verification functions.

(E) The system shall support Drug Vial Optimization (DVO).

(F) The system shall have the capability to pierce a Closed System Drug Transfer Device (CSTD)-specifically, a ChemoSafe Lock™ bag spike-into a prepared intravenous (IV) bag.

(G) To ensure compatibility with the existing dispensing system, the system shall be from the same manufacturer as the existing dispensing support system.

(H) In the event of any trouble, the manufacturer shall have domestic (Japan) bases covering development, manufacturing, sales, and maintenance services.

③ Others

(A) It should be highly safe and easy to operate.

(B) It should be able to be upgraded in the future.

(6) Contact point for the notice: Makoto Asano, Hospital Management Division, Administrative Department, National Defense Medical College Hospital, 3—2 Namiki Tokorozawa-shi Saitama 359—8513 Japan TEL 04—2995—1511 (ext. 3017)

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和７年11月21日

国立大学法人三重大学長　伊藤　正明

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　24

○第１号

1　調達内容

(1) 品目分類番号　15

(2) 導入計画物品及び数量

ファイアウォールシステム　一式

(3) 調達方法　借入等

(4) 導入予定時期　令和８年度11月以降

(5) 調達に必要とされる基本的な要求要件

A　複数のネットワークを収容可能であること。

B　冗長化により十分な可用性を確保できること。

C　統合脅威管理機能を有し、検知した脅威について通知できること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

(1) 資料等の提供期限　令和８年１月６日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

(2) 提供先　〒514—8507 三重県津市栗真町屋町1577　三重大学財務部財務管理チーム調達室　豊田　　健　電話059—231—5315

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

(1) 交付期間　令和７年11月21日から令和８年１月６日まで。

(2) 交付場所　上記２(2)に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

(1) 開催日時　令和７年12月１日14時00分

(2) 開催方法　オンライン開催

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

(1) Classification of the products to be procured : 15

(2) Nature and quantity of the products to be purchased : Firewall System 1 set

(3) Type of the procurement : Rent

(4) Basic requirements of the procurement :

A　The system can accommodate multiple networks.

B　The system should ensure sufficient availability through redundancy.

C　The system has unified threat management functions and the ability to notify of detected threats.

(5) Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　6 January, 2026.

(6) Contact point for the notice: Ken Toyoda, Procurement Section, Financial Management Office, Finance Department, Mie University, 1577 Kurimamachiya-cho Tsu-shi 514—8507 Japan, TEL 059—231—5315

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和７年11月21日

国立大学法人京都大学長　湊　　長博

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　26

○第７号

1　調達内容

(1) 品目分類番号　15、28

(2) 導入計画物品及び数量　学術情報ネットワークシステムスイッチ　一式

(3) 調達方法　購入等

(4) 導入予定時期　令和８年度10月以降

(5) 調達に必要とされる基本的な要求要件

A　館内スイッチ10G－１G24タイプ

(a) IEEE802.3aeに基づく10GBASE-Rのインターフェースを２ポート以上、ならびにIEEE802.3zに基づく1000BASE-Xのインターフェースを24ポート以上備えるＬ２スイッチであること。

B　館内スイッチ10G—10G16タイプ

(a) IEEE802.3aeに基づく10GBASE-Rのインターフェースを16ポート以上備えるＬ２スイッチであること。

C　末端スイッチ１G－１G８タイプ

(a) IEEE802.3zに基づく1000BASE-Xのインターフェース２ポート以上、ならびにIEEE802.3abに基づく1000BASE-Tのインターフェース８ポート以上を備えるＬ２スイッチであること。

D　末端スイッチ１G－１G24タイプ

(a) IEEE802.3zに基づく1000BASE-Xのインターフェース２ポート以上、ならびにIEEE802.3abに基づく1000BASE-Tのインターフェース24ポート以上を備えるＬ２スイッチであること。

E　末端スイッチ１G－１G48タイプ

(a) IEEE802.3zに基づく1000BASE-Xのインターフェース２ポート以上、ならびにIEEE802.3abに基づく1000BASE-Tのインターフェース48ポート以上を備えるＬ２スイッチであること。ただし、複数台のスタック構成によって１台分の要求要件を満たすことも可とする。

F　末端スイッチ10G－１G24タイプ

(a) IEEE802.3aeに基づく10GBASE-Rのインターフェース２ポート以上、ならびにIEEE802.3abに基づく1000BASE-Tのインターフェース24ポート以上を備えるＬ２スイッチであること。

G　末端スイッチ10G－１G48タイプ

(a) IEEE802.3aeに基づく10GBASE-Rのインターフェース２ポート以上、ならびにIEEE802.3abに基づく1000BASE-Tのインターフェース48ポート以上を備えるＬ２スイッチであること。ただし、複数台のスタック構成によって１台分の要求要件を満たすことも可とする。

H　共通要件

(a) Ａ—Ｇの館内スイッチ・末端スイッチにおいて、IEEE802.1Qに基づくＶＬＡＮ機能を有すること。

(b) Ｃ—Ｇの末端スイッチにおいて、IEEE802.3atに基づくPoE機能を有すること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

(1) 資料等の提供期限　令和８年１月７日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

(2) 提供先　〒606—8501 京都市左京区吉田本町　京都大学情報部情報推進課財務掛　古澤　慎介　電話075—753—7489

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

(1) 交付期間　令和７年11月21日から令和８年１月７日まで。

(2) 交付場所　上記２(2)に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

(1) 開催日時　令和７年12月９日13時30分

(2) 開催場所　京都大学学術情報メディアセンター北館４階大会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。